

府民公開講座

# 日本とチリの 大腸癌診療の最前線

本講座は2025年4月より開催される大阪・関西万博の支援を受け、そのテーマである“いのちを救う”に基づいて大腸癌診療の最前線を紹介します。

また、国際交流として京都府立医科大学はチリのロスアンデス大学と学生・医療交流の協定を結んでおり、両国の大腸癌のがん検診の現状、衣食住などの文化の違い、地震が多い共通点、さらには大阪・関西万博についても紹介します。

みなさまどうぞ奮ってご参加ください。

日時：2024年10月12日(土) 午前9時～11時30分

場所：京都府立医科大学 附属図書館2階 図書館ホール  
(河原町広小路西入るすぐ)

9:00- 開会挨拶 京都府立医科大学 学長 夜久 均 ほか

9:20-10:40 日本とチリの大腸癌の検診と診療の現状

講演1: チリの大腸癌診療の最前線

演者: ロスアンデス大学 がんセンター長 フランシスコ・ロペス

講演2: 日本の大腸癌診療の最前線

演者: 京都府立医科大学 消化器内科 講師 吉田 直久

参加者による討論会

討論テーマ: 日本とチリの市民の大腸がん検診への思い

10:40-11:30 チリと日本の文化と大阪・関西万博の紹介

講演3: チリの文化 (ワイン, モアイ, 地震を含めて)

演者: 駐日チリ共和国大使館 貿易駐在員 ヌリー・ディセンギ

講演4: EXPO2025への京都府の取り組み

演者: 京都府総合政策環境部大学政策課 参事 巽 大輔

講演5: EXPO2025大阪・関西万博の全体の紹介

演者: 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

広報・プロモーション局地域・観光部長 木嶋 淳

11:30- 閉会挨拶 京都府立医科大学 消化器内科 講師 吉田 直久

会場への  
アクセス



参加申込は  
こちら

申込みフォームに必要事項をご入力の上、送信してください。  
入場は無料で定員は先着100名です。定員となり次第、締め切らせていただきます。

フォームURL → <https://forms.gle/TkGvvyBz1XjfwWQ6>

申込期限: 10月10日(木)午後5時まで



フォームQRコード↑

主催: 京都府、EXPO2025大阪・関西万博、京都府立医科大学 消化器内科 同附属病院内視鏡超音波診療部  
協力: 京都府立医科大学 国際学術交流センター、京都府立医科大学大学院 がんプロフェッショナル養成プラン  
在京チリ大使館, 在チリ日本大使館